

KOMEITO SHIZUOKA-CITY

公明党静岡市議会だより



令和3年度9月補正予算 (総額93億94万円)

●在宅ドクターサポート事業(1億9,520万円)

自宅療養する新型コロナウイルス感染症患者等に対する体調変化の早期発見、感染症のまん延防止及び適時適切な治療の提供のための医師による電話等での健康観察の実施内容を拡充

●PCRセンター運営事業(1億8,350万円)

新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するため、PCRセンター運営経費を増額

- ・実施場所 各区1か所 (計3か所)
- ・実施件数 2,940件/年 → 14,447件/年

●事業者応援金支給事業(8億円)

「まん延防止等重点措置」及び「緊急事態措置」の影響を受け、売上が減少している事業者に対し、静岡県の「中小企業者等応援金」に協調し、応援金を支給

- ・対象者 市内の中小法人及び個人事業者 約5,800者
- ・支給額 売上減少額から県中小企業者等応援金の受給額を除いた額
- ・上限額 中小法人10万円/月、個人事業者5万円/月
- ・支給回数 2回(8月分、9月分)



令和3年9月定例会最終日、議場演壇前にて



●学習用情報端末整備事業(7億2,578万円)

GIGAスクール構想の実現に向けて、「小中学校1人1台端末」の全学年における運用を早期に開始するため、令和4年度に整備を予定していた小学1・2年生分及び学級担任以外の教員分の学習用情報端末等を前倒して整備

- | | | |
|-------|-------------|--------|
| ・整備数量 | 小学1・2年生分 | 9,534台 |
| | 教員分(学級担任以外) | 735台 |

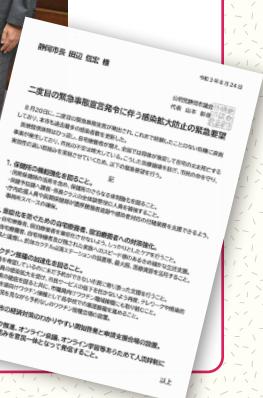


二度目の緊急事態宣言発令に伴う感染拡大防止の緊急要望

1. 保健所の機能強化を図ること。
2. 重症化を防ぐための自宅療養者、宿泊療養者への対策強化。
3. ワクチン接種の加速化を図ること。
4. 国・県・市の経済対策のわかりやすい周知啓発と申請支援会場の設置。
5. テレワーク推進、オンライン会議、オンライン学習等あらためて人流抑制に資する取組みを官民一体となって発信すること。



8月24日、田辺市長に対し新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急要望(第6弾)を行いました。



9月定例会【代表質問】



■ 山本 彰彦

新型コロナウイルス感染症との戦いは一年半を経過し、感染症の感染拡大防止に引き続き万全を期すとともに、これまでの事業における検証と課題の洗い出し、そして、ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えた中長期的な視点による、本市の主体的な行政運営の対応が求められています。

自治体に課せられた最も重要な課題の一つである「安心・安全(防災減災対策・新型コロナウイルス感染症対策)」、2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す「グリーン社会(成長戦略・再生可能エネルギー)」、誰一人取り残さない人に優しい「デジタル社会(行政のデジタル化・GIGAスクール構想)」の構築について代表質問を行いました。

私たち公明党静岡市議会は、市民・行政と議論を重ね、本市に住む全ての人が、自身の可能性を発揮できる社会環境の整備に全力で取組んでまいります。

9月定例会【総括質問】



■ 大石 直樹

今回の総括質問は、交通安全対策、災害対策、教育行政の3つの項目について質問しました。交通安全対策として、歩行者の安全確保、とりわけ園児・児童の安全を確保するために、歩道や学校周辺におけるグリーンベルトの整備、こども園周辺のキッズゾーン敷設など、関係機関と連携し推進していくとの答弁、災害対策では市内の造成工事について、造成地や不法投棄の監視強化を継続していくとの答弁がそれぞれありました。また、教育行政では給食における食物アレルギーの対応として、清水区においても早期に給食センターを整備するよう求めました。

9月定例会【委員会質問】



■ 長島 強／市民環境教育委員会

9月定例会に市民環境教育委員会に付託となったのは決算1件、議案5件で、令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定と令和3年度一般会計補正予算の所管分、船越生涯学習交流館の建替に伴う静岡市生涯学習施設条例の一部改正、清水両河内地区の小中一貫校化による静岡市立学校設置条例の一部改正など6件でした。一部反対する旨の討論がありましたが、決算・議案は原案のとおり可決すべきものとして決定しました。



■ 山梨 渉／観光文化経済委員会

令和2年度決算認定について、駿府浪漫バスへのグリーンスローモビリティ導入、清水まちなか巡回バスの復活を要望。コロナ禍で人気が高まる市営キャンプ場やホビーのまち静岡推進事業について更なる取組みを求め、海洋産業クラスター創造事業で事業化されるトラウトサーモンをふるさと納税の品目に加えるなどPRに力を入れるよう提案致しました。



事業者応援金支給事業については苦情も寄せられており、県と協力し着実に取り組むよう申し述べました。

■ 加藤 博男／都市建設委員会

都市建設委員会の副委員長として委員会運営サポートと質疑、要望意見を述べました。特に御幸町9番、伝馬町4番地区再開発事業等について質問。



当該事業では、令和4年6月頃に建築工事に着手、令和6年4月に「静岡理工科大学御幸町キャンバス」が開学し、学科構成を拡充した「静岡デザイン専門学校」をはじめ、企業や各種団体、多様な地域の人々との交流の場となる「地域協働センター」等を開設されるとの答弁がございました。引き続き、静岡市の発展のために声をあげて参ります。

■ 井上 智仁／企業消防委員会

当委員会では上下水道及び消防に関する令和2年度決算における審査が行われました。水道事業においては管路更新のための水道料金値上げが実施されましたが、大きな混乱は起きなかったとの確認が取れました。



また救急においてもコロナ対応のため、通常よりも救急車の到着時間が平均数十秒遅れるなどの影響もありましたが、大きな事故には至らなかった事も確認できました。その他、上下水道における管路や施設の更新を早急に進めること、消防における防火用貯水槽の整備を加速化することなどを求めました。

あなたの意見・ ご要望をお聞かせ下さい。

- 公明党控室
〒420-8602 瑞穂区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769
- ◆ホームページ _____
www.shizuoka-komei.jp
- ◆メールアドレス _____
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

● 山本 彰彦

〒420-0876
葵区平和2丁目24-14
TEL・FAX 054-271-2244
携帯電話／090-1561-7775

● 山梨 渉

〒424-0204
清水区興津中町1356-25
TEL・FAX 054-368-5540
携帯電話／090-3527-1272

● 井上 智仁

〒422-8072
駿河区小黒2丁目10-40-304
TEL・FAX 054-287-2031
携帯電話／090-4239-7223

● 長島 強

〒420-0961
葵区北2丁目3-19
TEL・FAX 054-659-5804
携帯電話／090-3578-2164

● 大石 直樹

〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
TEL・FAX 054-335-7012
携帯電話／090-1725-6633

● 加藤 博男

〒421-0111
駿河区丸子新田292-20
TEL・FAX 054-269-6671
携帯電話／080-8267-2584